

「新型コロナウイルス流行下における保育所・小学校での食物アレルギー児に対する対応アンケート」集計 最終報告 (2021年4月1日) : 保育所・保育園・認定こども園など
2020年12月22日より配布させて頂きましたアンケート (WEB集計) の最終報告です。

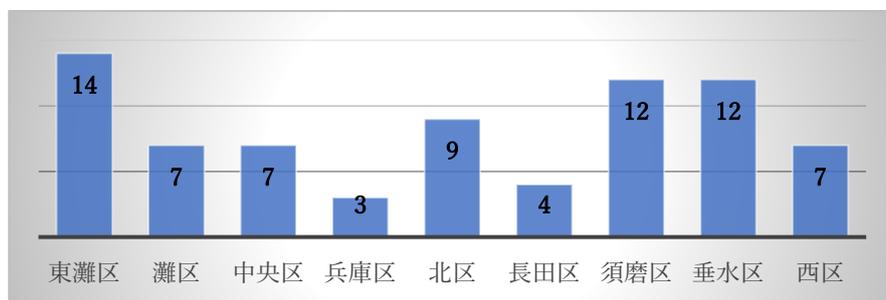
回答 75 名

所属

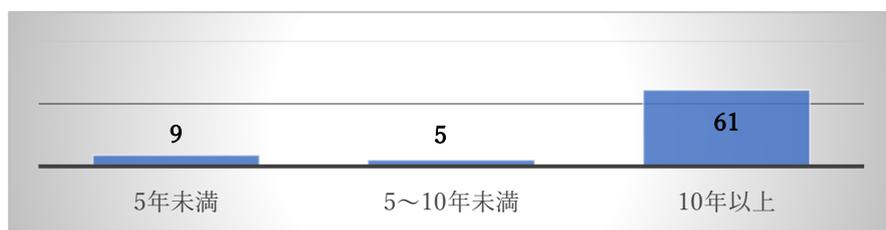
所属施設

認定こども園	24
保育園	26
保育所	19
その他	6
合計	75

貴施設は神戸市の何区ですか



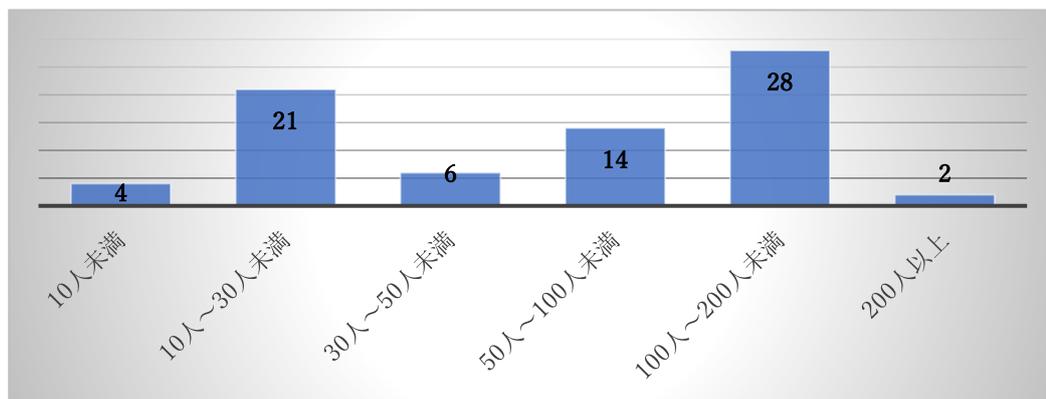
職業経験年数



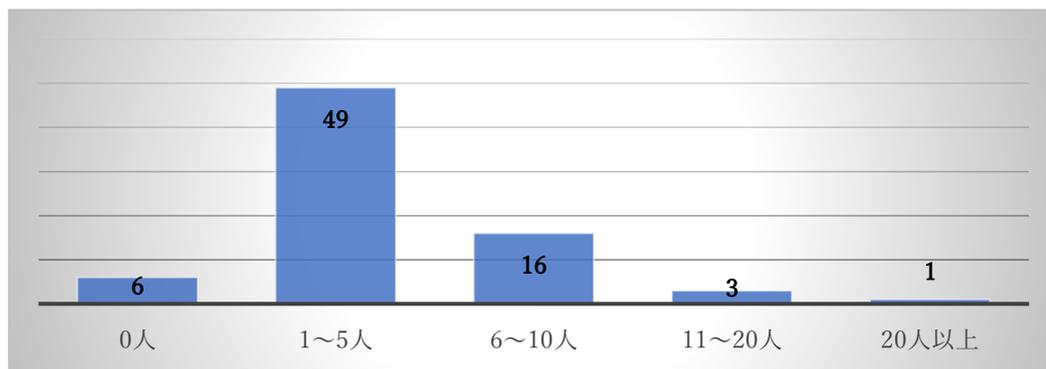
職業

施設長・副施設長	45
保育教諭・施設教諭	9
保育士	13
保健教諭	2
栄養教諭・栄養士	4
その他	2

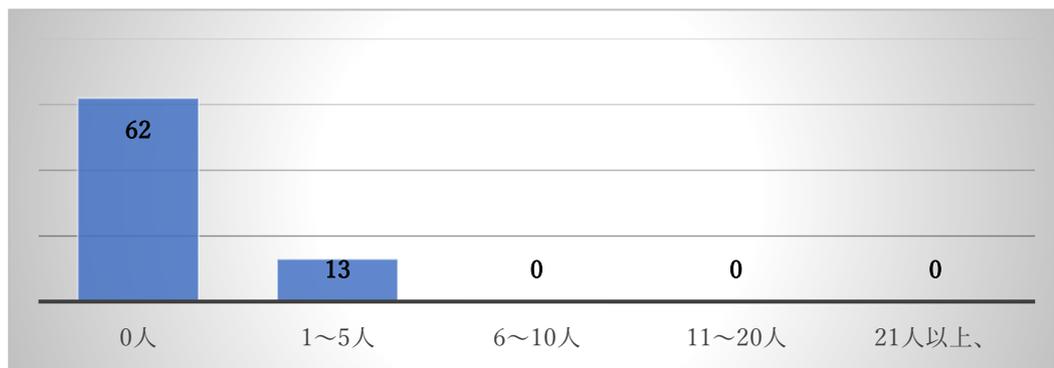
貴施設で預かれている児は全体で何人ぐらいですか



貴施設内に食物アレルギーの児は何人ぐらいいますか



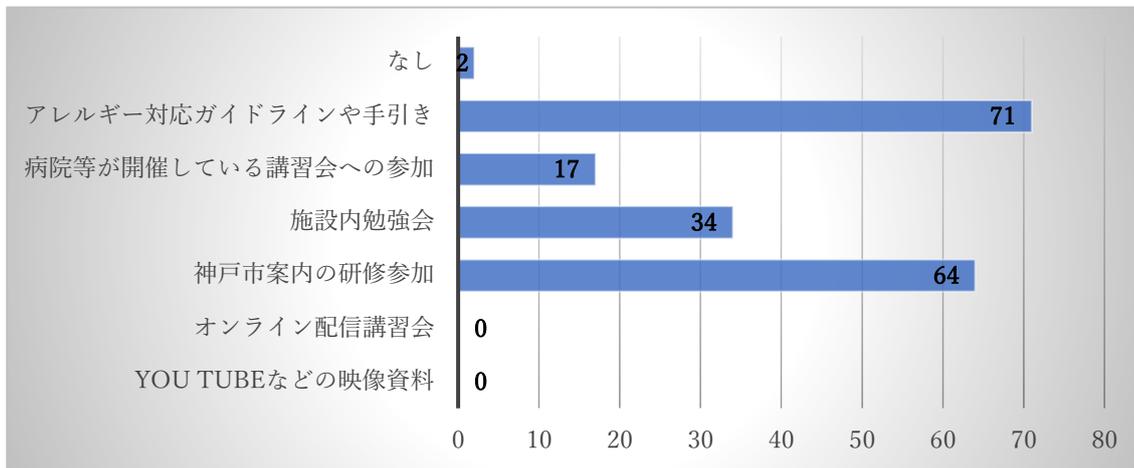
貴施設でエピペンを所持している児は何人ぐらいいますか



新型コロナウイルス流行時期における食物アレルギーに関する職員研修についてお聞きします。

新型コロナウイルス流行前は職員研修の方法は何でしたか（複数回答可）

- なし
- アレルギー対応ガイドラインや手引きを読む 病院等が開催している講習会への参加 施設内勉強会
- 神戸市（こども家庭局や教育委員会）より案内があった研修参加
- オンライン配信講習会 You Tube などの映像資料（例：文部科学省からの資料のリンクなど）
- その他（ ）

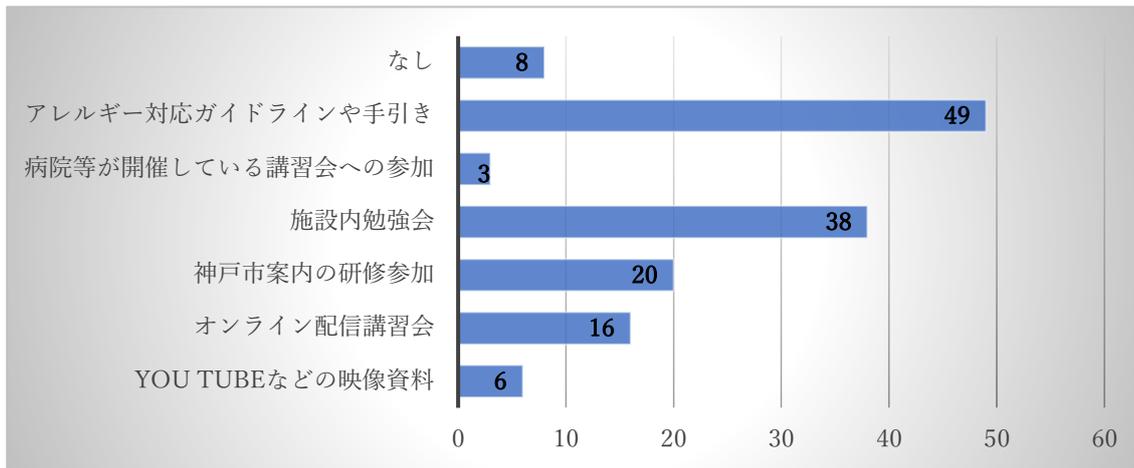


その他（開園前 2 本社での研修会 1 誤食訓練 1）

新型コロナウイルス流行後は職員研修の方法は何ですか（複数回答可）

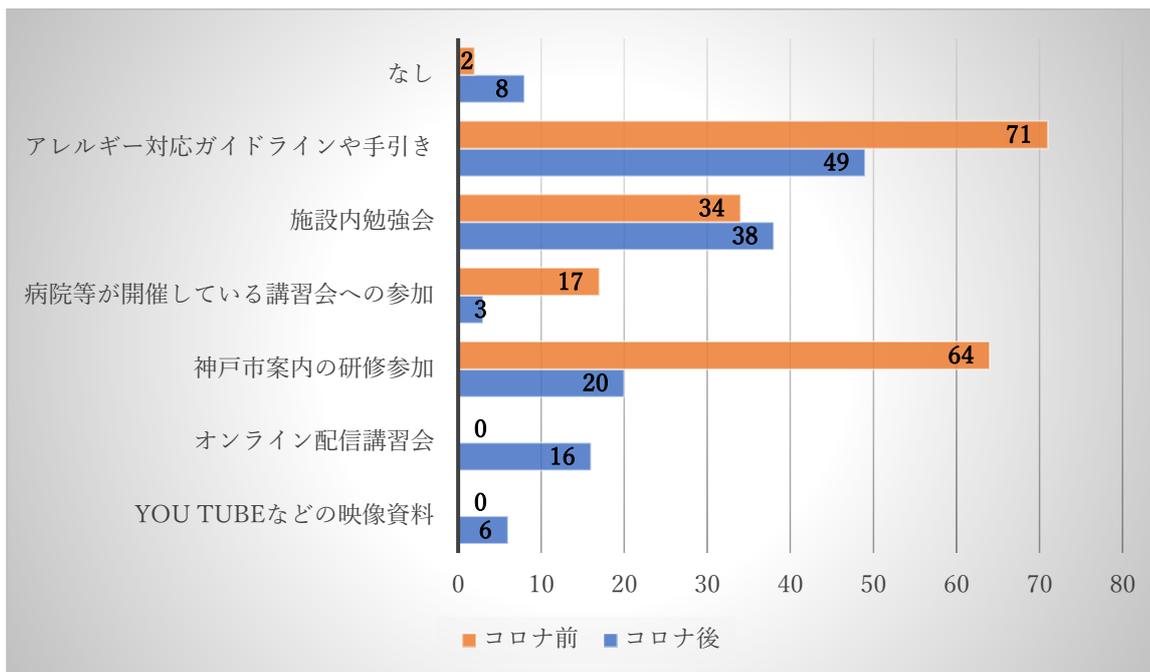
- なし
- アレルギー対応ガイドラインや手引きを読む 病院等が開催している講習会への参加 施設内勉強会
- 神戸市（こども家庭局や教育委員会）より案内があった研修参加
- オンライン配信講習会 You Tube などの映像資料（例：文部科学省からの資料のリンクなど）

□その他（ ）



その他（誤食訓練 1 名）

新型コロナウイルス流行前後の職員研修の方法の比較



新型コロナウイルス流行後の職員研修で参考になったもの（サイトなど）を挙げてください。

アレルギー対応ガイドライン

ガイドライン、マニュアルを繰り返し読む

こども家庭局のマニュアル

会社のマニュアル、神戸市のガイドライン

東京消防庁が出しているアレルギー対策ガイドライン

全国私立保育園連盟の研修ビデオ、日本赤十字社のビデオ

調理室の衛生管理、アレルギー疾患の理解

厚労省及び神戸市からの情報提供

神戸市ホームページ及び神戸市役所からの指導メール

環境再生保全機構より「食物アレルギーに配慮した離乳食の進め方」(神戸市より案内がきました。)

神戸市や保育連盟のHP

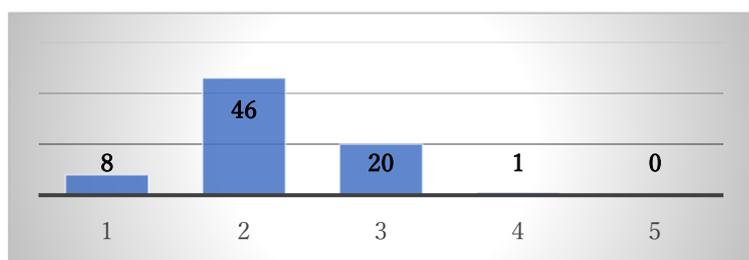
全国保育士会の web 研修

例年行っているが、エピソードトレーナーによる研修

食育・アレルギー対応

キャリアアップ研修

新型コロナウイルス流行後も施設内での職員研修は通常通りできましたか (5段階で評価ください。)

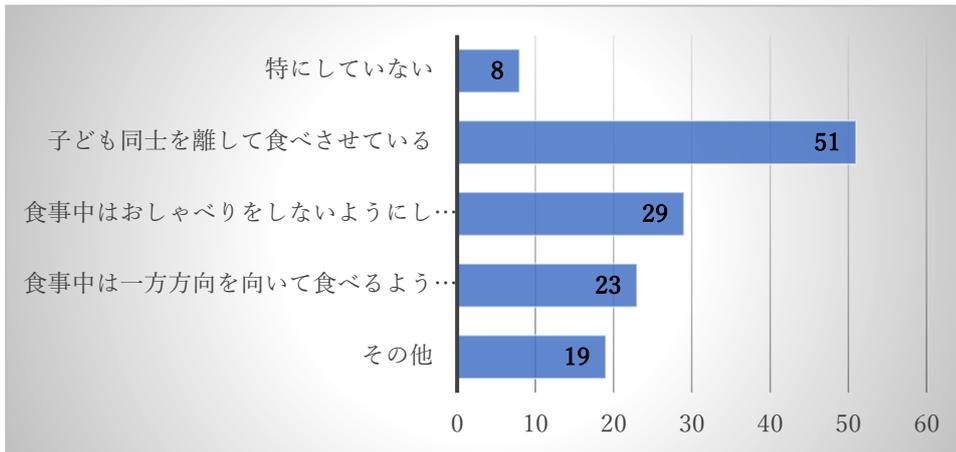


全くできなかった

以前よりできた

新型コロナウイルス流行後の職員研修で思われる事をチェックしてください。(複数回答可)

- 新型コロナウイルス感染予防対策などで忙しく、研修する時間がない
- 開催している研修会がないので研修できない
- 外部の研修会参加ができないので、医療者や専門家への質問が直接できないので困る
- 他の施設との情報交換をする場がない
- 施設内で多人数が集まって研修できないので困る
- オンライン配信などの利用できるサイトがわからない
- 研修会に直に参加しなくても オンライン配信講習会などで反復して勉強できる
- オンライン配信講習会などの方が都合のいい時間に勉強することができる
- オンライン配信講習会などの方が施設内職員全員が勉強することができる
- その他 ()



その他の対策

マスク、手洗いの基本的な対策。

消毒をする。

飛沫防止ボードを立てる。

おかわりを配膳する職員は都度手洗いを実施する、フェイスガードを着用する。

少人数ずつで食べる。

職員はマスクを着用し、子どもとともに食事はとらない。(別室で食べる)。

簡易シールド・パーテーションなど仕切りを机に設置。

1台の机での食事の人数制限。

一度に食事せず数回に分ける。

バイキング形式や子どもの食事の配膳手伝いの中止。

クッキングを中止。

保護者や外部が参加できる機会をなくした。

小さい子どもたちなので、距離を取るのがむずかしい。

消毒等して、会話も減らすように促すが、守れているという状況ではない。

食事時の、新型コロナウイルス感染予防対策（例えば、子ども同士を離して食べさせるなど）について何か御意見があればお書き下さい

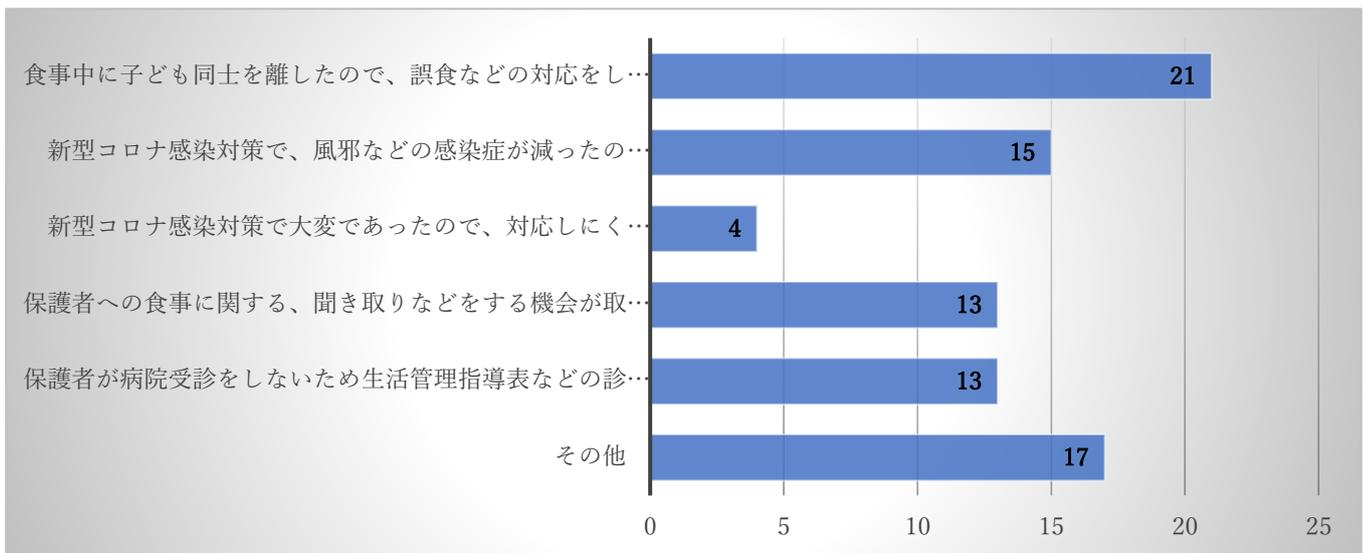
食べる直前に、手をアルコール消毒している。

対面になる時にはパーテーションを使用している。

保育所では、保育室も狭く机にも限りがあるので密になっているのではと思っている

教室や机の広さの関係で、子ども同士の距離をとることが難しい

2歳児以下の乳幼児で、生活全般濃厚接触なので、食事時だけ予防策を取ってもあまり意味がなく、一方でしゃべらない向きを変える等の予防策はハードルが高いため、特に対応していない。通常通りの手洗いとアルコール消毒を丁寧にしている。



その他があればお書き下さい

流行前と特に変わりはない。

以前同様にしっかりと対応できた

対象児なし

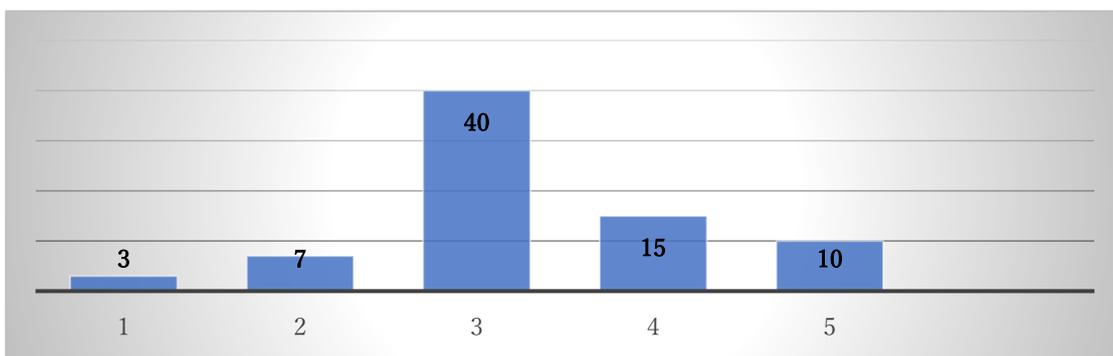
対応は特に以前とかわらない。ただ去年末に少しずつ家庭で食べ進めてみるよう指導を受けていた保護者が、もう解除できそうだという感覚を持っていらっしゃるが、なかなか病院へは足がむかず(コロナのことがあり)、家では除去もせず普通に食べている様子であるが、園では現在もなおアレルギー児として対応させてもらっている。(医者に診てもらってから、解除届を出してもらうシステム)

クッキング等を中止しているため、クッキングによるアレルギー食材の誤食がなくなった

側について誤食を防いでいたので職員の異動が大変になった。

病院に行ってもらうように勧めるのが難しい

生活管理指導表の提出は通年通りできましたか (5段階で評価ください。)



全くできなかった

以前よりできた

新型コロナウイルス流行時期における食物アレルギー児の誤食についてお聞きします。

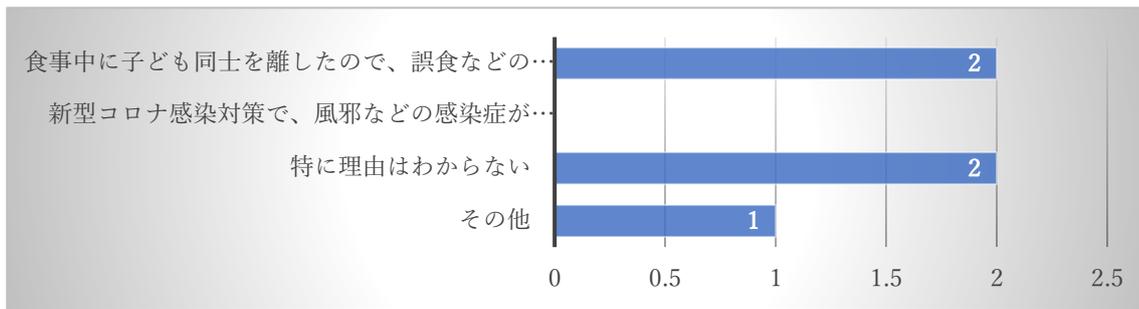
具体的な誤食例についてお書き下さい

誤食が起きたことはない。

誤食はなかった。

アレルギー児童の欠席が増えたので大丈夫だった。

保育士のアレルギー食の確認ミスが多い。



その他にあればお書き下さい

いつもと変わらず、アレルギー児に対する対応をきちんと行った
調理師による出し間違えがないように徹底した

必要な情報や研修内容があればお書き下さい

他施設がどのような対策を行っているか、情報共有できれば有難い。

お菓子などのパッケージに記載のある、原材料内にあるアレルギー成分の細かな記載がある表があれば、わかりやすい。

アレルギー研修の内容をエピペンだけでなく、大豆アレルギー対応で、乳化剤に大豆がはっていたりと、成分表のみかたなども理解できる内容。

(経験が無いので)エピペン講習、保育園児のミルク・離乳食の進め方。

正しい食育について。

①アレルギーの子ども。対象に 徐々に除去食を解除していくにあたって、段階的にどう進めていけばよいのか、具体的なメニューで教えてほしい。例 マヨネーズが食べられるようになった⇒アイスクリームへ など

②アレルギー対応の食事メニュー、おやつメニューのレパートリーを増やしたいので、その研修を受けたい。

できる事なら、少人数で実習がしたいですが、無理ならばリモートでも開催していただきたい。

アレルギー食の展開例(例:卵アレルギーでも通常の食事との差を感じにくい献立)

オンラインでのアレルギーやエピペン講習があれば嬉しい。

通常のアレルギーとアナフィラキシーの対応を区別した内容で学びたい。

家庭でのアレルギー児の食事のすすめ方。

アレルギー食材の代替品の対応の方法。

コロナとアレルギーの見分け方

受診控えする保護者への対応方法

毎年、最新の情報や状況、傾向などを知りたい

アンケートへの御協力をありがとうございました。